令和６年１月９日　No.565

教育目標：つよい子・考える子・助け合う子　杉並区立大宮小学校

大宮黌

URL http://www.suginami-school.ed.jp/oomiyashou/　題字「大宮黌」（おおみやこう）勝 海舟

「 ２０２４年、今年もよろしくお願いします 」

校長　本川　里美

2024 年がはじまりました。１月１日に発生した能登半島地震によって被害にあわれた方々に、心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年 12 月には、大宮小初となる音楽会に、たくさんの保護者の皆様に鑑賞していただきました。子供たちのパフォーマンスは、観客によって完成されるのだなと感じました。事後のアンケートでは、「みんなが楽しそうに歌ったり演奏したりする姿を見られてうれしかった。」「家でも練習していました。本番で成功してよかった。」「歌声に感動し涙がでました。」などたくさんのお褒めの言葉をいただきました。私達、教職員への大きな励みになりました。ありがとうございました。

今年は、十二支の５番目「辰年」です。十二支のうち「辰（竜）」だけは伝説上の生き物で実際の動物ではありません。２つの角、ひげ、４本の足があり、自在に空を飛び、自由に雨を降らせたり、竜巻や洪水を起こせたりすることのできる水を司る生き物です。天に昇る姿は、希望、夢に向かって勇気をもち頑張る姿を象徴しています。また、タツノオトシゴは、幸運のシンボルで、縄張りをもたない平和な愛情深い生き物。海を漂う姿に癒されます。大宮小学校の２０２４年は「辰」のごとく平和に天高く上昇気流にのって進む気持ちをもって、がんばっていきたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。

少しお話がかわり挨拶のお話です。私は、杉並区内でよくバスに乗る機会がありますが、「ありがとうございました。」と言って降りる人がたくさんいることに驚きます。小さな子供から年を重ねた方まで年齢を問わず、運転手さんに聞こえる大きな声でお礼を言うのです。今まで自分が過ごしてきた地域では、あまりない習慣で始めは少し驚きました。「ありがとうございました。」の言葉は、いつも温かく、心地よいもので聞くたびに嬉しくなります。世代を越えて礼儀正しい気持ちのよい行いが受け継がれていくのは、素晴らしいことだと感じます。私も今度は勇気を出して、お礼を言って降りてみようと思います。

大宮小では、１年を通じてあいさつ当番の子供たちが玄関に立ち、登校してくる児童に「おはようございます。」と声をかけています。異なる学年の子供たち同士が元気に挨拶を交わす風景は大宮小の伝統です。朝の挨拶の風景は、今後も受け継がれ子供達の心の成長へとつながっていくことでしょう。今後も挨拶や、感謝の気持ちを声に出し、人のつながりを大切に過ごしていきたいと思います。

・・・今月の目標・・・

－ 生活 －	－ 保健 －	－ 給食 －
きまりを守って 生活をしよう	かぜを予防しよう	日本の食を学ぼう